

## 新基本構想における将来像の検討について

将来像	策定委員会等での意見	検討の視点
区民とつくる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「区民とつくる」は、区が主体であるということをイメージさせる。「みんなでつくる」という表現とし、誰も当事者だという意識を持てるようにするべきである。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口減少や少子高齢化が進むことが予測される中、様々な地域課題に対応し、豊かな地域社会を構築していくためには、区民や事業者、団体等の地域の様々な主体と区が協働してまちづくりを進めていくことが不可欠である。</li> <li>・ 誰もがまちづくりの当事者であるという意識づくりが必要である。</li> </ul>
水と緑ゆたかな	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水と共生することは、災害時と日常の両方に関わるものであり、防災の側面もあるということは大事な要素である。</li> <li>・ 「水」は災害の脅威というイメージがあるし、「水と緑」は葛飾区でなくても持てるイメージである。新しい葛飾区のイメージを持ってもらえるよう、「水と緑」を新たな将来像に盛り込むべきではない。</li> <li>・ 現在のまちづくりは、水と緑を豊かにしていく視点が活かされているのか疑問がある。</li> <li>・ 区民モニターアンケートでは、「街並みや景観が美しい」とは3.8%と低い。区民と協働しながら、緑を活用した景観向上に向けた取組を進めていく必要がある。そうした取組が、隣近所の交流や心のふれあいにつながる。</li> <li>・ 昔は用水路が多く水と親しむ環境にあったが、今は水と親しめる環境が減少している。どのように「水を豊かに」感じられるようにしていくのかを検討するべきである。</li> <li>・ 治水も含めて景観をきれいにし、身近に水を感じられるようにするべきである。</li> </ul>	<p>【水】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本区は水辺空間に恵まれた土地柄であり、その中で地域文化が育まれてきた。</li> <li>・ 「水」には水害の脅威というイメージもある。一方で、区の貴重な自然資源である水辺をより身近に感じられる良好な景観づくりの視点や災害時の物資運搬や避難経路等防災の視点からも活用を図るべきとの意見もある。</li> </ul> <p>【緑】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市街地化の進行により緑が減少しつつあったが、近年は、花いっぱいのもちづくりや公園の設置などを進めてきた。</li> <li>・ 新しい区のイメージを打ち出すべきとの意見がある一方、今後も美しい都市景観の形成に向け、緑や花を活用するべきとの意見もある。</li> </ul>
心ふれあう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高層マンションができ、工場が撤退し、葛飾のまちの姿も大きく変わった。新しく転入する区民が何に期待して住みたいと思うのかを考える必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、町会加入率の低下や地域活動の担い手不足など地域コミュニティの希薄化が危惧されている。</li> <li>・ 本区に定着している「下町人情豊かな」区民性を活かして、さらに磨き上げながら、発意と活力に満ちたまちづくりを進めていく上でも、「心のふれあい」を尊重していく必要がある。</li> </ul>
住みよいまち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「住みよいまち」は、便利で暮らしやすいまちとして捉えられることが多い。家の近くで仕事が出来たり、家で仕事が出来たり、質の部分を検討していく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 安全・安心に暮らせる、利便性の高いまちに対する区内外からの期待は大きい。</li> <li>・ 今後も、区民にとって「住み続けたい」と、区外の人にとって「住んでみたい」と思われるまちへと発展していくためにも、安全・安心かつ快適に暮らせる環境づくりや子どもを産み育てやすい環境づくりなど「住みよいまち」づくりを進めていく必要がある。</li> </ul>

## 葛飾区の近隣自治体における「将来像」設定状況

都道府県	自治体	将来像	策定年度	期間
東京都	葛飾区	水と緑ゆたかな心ふれあう住みよいまち	平成2年4月	長期
	千代田区	都心の魅力にあふれ、文化と伝統が息づくまち千代田	平成13年10月	20年
	中央区	輝く未来へ橋をかける ― 人が集まる粋なまち	平成29年6月	20年
	港区	やすらぎある世界都心・MINATO	平成14年12月	10-15年
	新宿区	『新宿力』で創造する、やすらぎとにぎわいのまち	平成19年12月	20年
	文京区	歴史と文化と緑に育まれた、みんなが主役のまち「文の京」	平成22年6月	10年
	渋谷区	ちがいを ちからに 変える街。渋谷区	平成28年10月	20年
	豊島区	未来へ ひびきあう 人 まち・としま	平成27年3月	10年
	台東区	世界に輝く ひと まち たいとう	平成30年10月	20年
	墨田区	～水と歴史のハーモニー～ 人が輝く いきいき すみだ	平成17年11月	20年
	江東区	みんなでつくる伝統、未来 水彩都市・江東	平成21年3月	20年
	荒川区	幸福実感都市 あらかわ	平成19年3月	20年
	足立区	協創力でつくる活力にあふれ進化し続けるひと・まち足立	平成28年10月	30年
	江戸川区	想像力豊かな文化はぐくむ 水辺と緑かがやく 安心と活力ある 生きる喜びを実感できる都市	平成14年7月	20年
	品川区	輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ	平成20年3月	長期
	目黒区	ともにつくる・みどり豊かな・人間のまち	平成12年10月 【現在改定中】	長期
	大田区	地域力が区民の暮らしを支え、未来へ躍動する国際都市 おおた	平成20年10月	20年
	世田谷区	信頼関係に支えられてだれもが安心して暮らすことができる都市	平成25年9月	20年
	中野区	多彩なまちの魅力と支えあう区民の力	平成28年3月 【現在改定中】	10年
	杉並区	支えあい共につくる安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並	平成24年3月	10年
練馬区	ともに築き 未来へつなぐ 人とみどりが輝く わがまち練馬	平成21年12月	10年	
北区	ともにつくり未来につなぐときめきのまち 人と水とみどりの美しいふるさと北区	平成11年6月	15-20年	
板橋区	未来をはぐくむ緑と文化のかがやくまち “板橋”	平成27年10月	20年	
埼玉県	三郷市	「きらりとひかる田園都市みさと」 ～ 人にも企業にも選ばれる魅力的なまち ～	平成21年3月	11年
	八潮市	住みやすさナンバー1のまち 八潮	平成27年9月	10年
千葉県	松戸市	「いきいきした市民の舞台」「こちよい地域の舞台」 「風格ある都市の舞台」のあるまち・松戸	平成9年12月	23年
	市川市	ともに築く 自然とやさしさがあふれる 文化のまち いちかわ	平成12年度	25年